

ボウリング
新型コロナウイルス感染症対策

○以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせることを。

- ・体調がよくない場合。(例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
- ・大会参加日前5日以内に新型コロナウイルス陽性判定を受けた方と濃厚接触がある場合。

○感染予防策

- ・競技者並びに、関係者の健康面を配慮し、原則として保護者・引率者・介助者等の関係者のみの観覧とする。
- ・競技開始前の挨拶では、握手はしないこと
- ・会場内では原則マスクを着用すること
- ・マスクを着用しての競技を認める
- ・ハンドタッチは禁止とする（チームメンバー同士でも禁止）
- ・ボールを拭くタオルは各自のものを使用すること（会場センターのものは用意しない）
- ・アピールは挙手により行うこと（各ボックスにアピール用の旗（赤旗・黄旗）は置かない）
- ・1レーン3名以内で競技を実施する
- ・応援者は声援を禁止すること
- ・競技中に叫んだり、大声を出すのは禁止とする
- ・他選手の競技用具には触れないこと（スペアボールを渡すなど）
- ・競技終了後は必ず手洗いを行い、発生したごみは必ず各自で処分すること
- ・やむを得ない場合を除き、競技終了後は速やかに会場を出ること
- ・会場内では、人との距離（できるだけ2 m以上）をとって行動すること（介助者等は除く）

※この感染症対策については、公益財団法人全日本ボウリング協会のマニュアルに基づき作成しています。

※今後も、新型コロナウイルス感染症の動向を予見することは困難な状況です。

上記の対応は、現時点のものとなっておりますので、今後の状況に応じて変更等があり得ることにご留意をお願いいたします。